

論文題名一覧（括弧内は予定する著者）

1. 大気境界層と地表面の相互作用に関する観測研究（____, 田中, 檜山, 李?, 西川?）
 - ・ 中国寿県・長武での 2004-2005 年 ABL 観測結果の解析
 - ・ 地表面（植生）状態と地表面フラックスの関係（寿県 2004 年分は一部済み）
 - ・ 地表面フラックスと ABL 高度の関係、総観規模の沈降流の効果（寿県 2004 年分は一部済み）
 - ・ 接地境界層内の乱流特性、移流（ブリューム）フラックスと ABL 高度の関係
 - ・ 接地境界層内のスペクトル形、ボトムアップ・トップダウンという話に突っ込むか？
 - ・ 基本的には、ABL 高度の変化でまとめるか？
 - ・ H18 のうちに寿県を一段落させて、1 本書く。
 - ・ H19 以降は長武データでもやる。
2. 大気境界層構造の水平不均一性に関する観測研究（____, 田中, 遠藤, 西川?, 篠田, 檜山）
 - ・ 中国寿県・長武での 2004-2005 年 ABL 観測結果の解析
 - ・ エルゴード性を仮定した、ABL 高度の分布特性（1 時間の変動の分散とか）
 - ・ 鉛直風速、水平風速の分布特性
 - ・ ドップラースペクトル幅（非解像の風速変動）の分布特性
 - ・ 観測データから統計量を算出して、何で整理するか？地表面フラックス？ABL 高度？風速？
 - ・ CReSS の結果と比べてどうか？というのは、ひとつのテーマ。
 - ・ H18 のうちに寿県を一段落させて、1 本書く。
 - ・ H19 以降は長武データでもやる。
3. 大気境界層構造の水平不均一性に関する観測機器開発（田中, 今井, 遠藤, 篠田?, 檜山?, 玉川?）
 - ・ ABL 高度の水平分布を測定する測器を開発する
 - ・ 課題 2 の結果などを吟味して、考える。
 - ・ 情報をあつめて、構想を練り上げて、H18 秋に科研費申請する。
4. 大気 - 地表相互作用の水平不均一性に関する観測機器開発（田中, 今井）
 - ・ 接地境界層内の乱流輸送の水平分布を測定する測器を開発する。
 - ・ とりあえず構想を練る。H20 までには、目処をつけたい。
5. 境界層ウインドプロファイラによる雲・降水観測の可能性の吟味（____, 田中, 民田?, 中村?）
 - ・ 中国寿県での 2004-2005 年 WPR 観測結果を眺めて考える。
 - ・ 雲の同定、雨の同定
 - ・ 雲頂・雲底高度、鉛直速度、乱流強度など
 - ・ 雨量との関係。下向き長波放射との関係？日射量との関係？総観気象場との？
 - ・ H18 のうちに見切りをつけて、うまくいけば 1 本書く。
6. 将来の観測地球学の構想（田中、COE-PD, COE-DC など）
 - ・ 各分野の観測研究の問題点を整理
 - ・ 観測研究の成果がいかにモデルに利用されているか？現状把握。勉強会の開催
 - ・ モデル研究との新しい関係・連携を模索。
 - ・ とりあえず、賛同者集め....の前に、自分で勉強して、説得力のあるお題目を作る。
 - ・ H19 には、レビューというか、研究ノート的にまとめて書く。
7. 将来の大学等における教育・研究のあり方について（田中）
 - ・ COE プログラムを含む国の文部科学政策と大学の抱える様々な矛盾を憂う。
 - ・ 将来の教育・研究のあり方、その実現手段、可能性を考える。
 - ・ 今の COE、ポスト COE に絶望しないように、気構えを持つ。（最善策は何も考えないこと？）
 - ・ そのうち本でも書こう。（暴露本？）